

2-1

Ver.7.0 新機能

CADPAC-CREATOR Ver. 7.0で追加・拡張・変更・削除された機能の概要をまとめます。
機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.6.5からの差分です)
【****】は、該当のオンラインヘルプです。

2-1.2 次元汎用機能

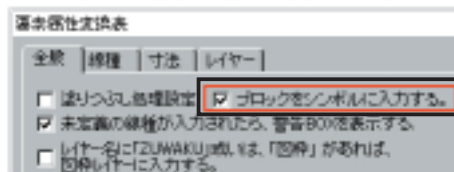
1. DXF/DWG 入力

AutoCAD バージョンに関する拡張項目

AutoCAD2005 の入出力に対応しました。
なお、ダイアログボックス内の出力形式は、2004 となっていますが、2005 も含みます。

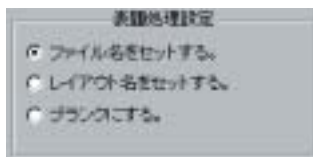
ブロック要素のシンボル取り込み

AutoCAD のブロック要素をシンボル要素で入力できるようになりました。従来通り、ブロックをグループとしても入力可能です。
(変換条件設定 / 全般)



DXF/DWG 入力時の表題取り込み

DXF/DWG ファイルの入力で、図面属性の表題欄に自動的に取り込まれる内容を、ファイル名、レイアウト名、空白と選択可能にしました。(変換条件設定 / 全般)



線幅

入出力時、要素の線幅を自動的に保持するようにしました。
Ver.6.5 のダイアログボックスにあった、ポリラインを各線幅に変換の設定はなくなりました。

色彩

入力時に、DXF/DWG ファイルのオリジナル色で色彩を自動入力するようにしました。

本システムの既定色以外が使用されている場合、ユーザー定義色として入力されます。

Ver.6.5 のダイアログボックスにあった、色彩に関する設定項目はなりました。

出力時に寸法文字をマルチテキスト化

寸法文字をマルチテキスト化 (AutoCAD) し、文字基点も保持して出力するようにしました。

また、一般文字についても文字基点情報を引き渡すように拡張しました。

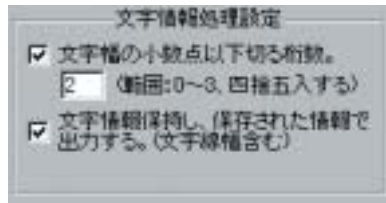
文字高の整数値化

入力時、文字幅値の小数点以下を切る桁数を設定できるようにしました。

文字情報の属性保持出力

入力した際の文字属性情報を保持し、出力時に保存されている情報を保持して出力できるようにしました。

文字の線幅などに有効です。



一括出力時の拡張子

DXF 一括出力後の拡張子を大文字にしました。

2. MCAD 入出力

vvwv 形式 ファイル

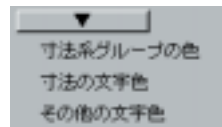
MicroCADAM Helix 形式 V3/NTFS 倍精度データの VVVV 形式ファイルが入力できるようになりました。

ペアレント図面

ペアレント図面が読み込めるようになりました。ただし、読み込まれたペアレント図面は、本システムのデータ形式となりますので、MCAD 出力の際は、ペアレント図面としては出力されません。

寸法線（無指定色）の対応

MCAD 側で無指定色で作図された寸法線を入力する際、一般要素とは別に色指定ができるようになりました。（変換条件設定 / 線種 1）



MCAD のシンボル

MCAD のシンボル要素を、本システムで読み込む際に、グループとして読み込むように拡張しました。

3. ME/10 入力

寸法属性として取り込み

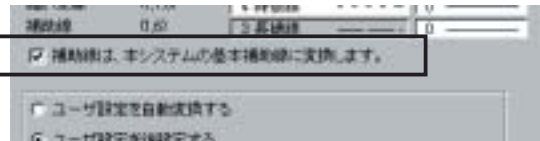
MCAD の寸法を CADPAC の寸法要素として読み込むようになりました。（要素属性変換表 / 寸法）



4. CADSUPER 入力

補助線入力

CADSUPER-FX の補助線を、CADPAC の補助線として読み込むようにしました。(要素属性変換表 /FX 側ペン種)



B スプライン入力

CADSUPER-FX の曲線を、CADPAC の B スプライン曲線として読み込むようにしました。

5. システム設定

重ね合わせ色の規定値化

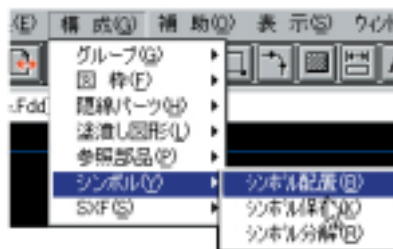
重ね合わせる図面要素の表示色を固定値をセットできるようになりました。(システム設定 / バインダー)



6. シンボル

プルダウンメニューの位置を変更

従来 [ファイル / シンボル] のプルダウンメニューにあったシンボル系コマンド群を、[構成 / シンボル] に移動しました。



シンボル分解

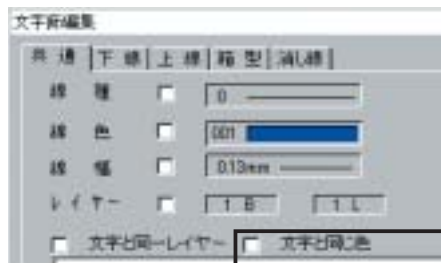
シンボルを分解するコマンド [シンボル分解] コマンドを新規に追加しました。従来は、シンボルを分解する場合、シンボルのコントロールダイアログボックス内で行っていました。

7. 丸面 **面取機能の拡張**
面取りした要素にさらに、別の線分と面取りができるようにしました。
8. 水平・垂直寸法 **平行分岐を拡張**
平行寸法の自動判断にチェックをいれた場合でも、作図一寸法ー平行分岐ー水平寸法（垂直寸法）を選択した時は有効になるようにしました。
9. 水平・垂直寸法 **平行分岐を拡張**
平行寸法の自動判断にチェックをいれた場合でも、作図一寸法ー平行分岐ー水平寸法（垂直寸法）を選択した時は有効になるようにしました。
10. 変形（水平 / 垂直） **平行分岐を拡張**
変形自動判断にチェックをいれた場合でも、編集ー変形分岐ー変形（水平・垂直）を選択した時は有効になるようにしました。
11. 文字飾り **間隔指定**
下線付きの文字を作図するとき、下線と文字の間隔の指定を、実数値でも指定できるようにしました。



文字と同じ色彩

文字飾りの設定に「文字と同じ色」という設定を追加しました。



文字と同じ色彩

文字飾りの設定に「文字と同じ色」という設定を追加しました。

12. 交点間消去

同一要素も可能に

同一要素の交点間消去を実行できるようにしました。

13. 線分連結

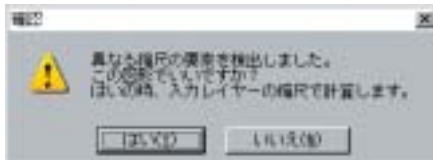
中心線同士連結も可能に

中心線コマンドで作図した中心線も連結の対象要素にしました。

14. 計測コマンド

警告ダイアログボックス

面積、周長など、異縮尺の要素が認識された場合、警告ダイアログをだすようにしました。



15. 重心コマンド

文字化の属性ダイアログボックス

[3. 文字化] をマウス右ボタンでクリックすると、文字属性の設定ダイアログを追加しました。



16. CAD 製図基準コマンド

最新基準に対応

平成 16 年 6 月改訂版に対応しました。



17. OCF 検定

OCF 検定合格

CADPAC-CREATOR 2D Ver. 7.0 は、オープン CAD フォーマット評議会が主催する「OCF 検定」に合格しました。

<http://www.ocf.or.jp>



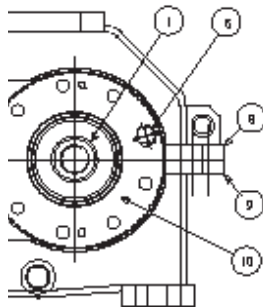
18. 機械オプション

バルーンと部品欄連動

バルーンと部品欄連動

バルーンと部品欄連動コマンド（バルーン 2）は、バルーン作成時に、部品欄内容を属性として書き込むことにより、部品欄を自動作成する機能です。バルーンと部品欄が一体化しているので、部品欄記載のミスがなくなります。（ヘルプ/お試しコマンド/バルーンと部品欄連動）

- ・バルーン作図時に部品欄を同時（または一括処理）に作成することができます。
- ・ユーザ指定の項目名設定と行幅・行高さを自由に設定できます（読み・保存機能付き）。
- ・設定した項目名の列を、あとから自由に入替えることができます。
- ・部品欄をクリックすると該当バルーンが赤色表示されます。
- ・バルーン番号を変えると部品欄の文字も自動的に変わります（その逆もできます）。
- ・順不同にバルーンを作図しても、部品欄は自動的に昇順で作図します。
- ・同番号のバルーンを作図したとき、部品欄の行は増えないようにできています。
- ・同番号のバルーンのどれかを変えると、部品欄も自動的に分割します。
- ・「機械オプション」「JIS 機械パーツ」「部品配置」の属性を読み込むことができます。
- ・バルーン作図時に「CADPAC」「EXCEL」「WORD」等のリンクを設定することができます。
- ・部品欄でリンク部品の確認表示とファイルを開くことができます。
- ・部品欄の自動ソート（昇順・降順）または任意の行に移動することができます。
- ・部品欄の配置点および作図方向を下から上、または上から下に設定することができます。
- ・部品欄は1行に複数の段落文字が作図できます（行高さ固定・文字高さ固定に対応）。
- ・部品欄編集画面で行を削除すると該当するバルーンも削除します。
- ・部品欄の内容を EXCEL に出力できます。



11	軸受座立 [右]	DC-B041Z02	202C	1	1.77	
10	軸受座立 [左]	DC-B041Z01	202C	1	0.22	
9	軸受座 [下]	DC-B041Z02	20400	1	10.42	
8	軸受座 [上]	DC-B041Z01	20400	1	3.27	
7	六角ボルト	M10×25	202C	10		J12-B-1100
6	六角ボルト	M8×20	202C	10		J12-B-1100
5	田子ネジ 8 軸受	KT-20010		1		J12-B-1324
4	田子ネジ 8 軸受	KT-20007		1		J12-B-1324
3	六角車	DC-Part03	242C	1	4.37	メス六角車
2	軸	DC-Part02	242C	1	2.07	
1	六角車	DC-Part01	242C	1	2.07	メス六角車
部品	部品名	部品番号	材質	数量	面積	備考

19. 機械オプション 最新 JIS ねじ

最新 JIS ねじ

最新の JIS 規格に準拠した以下のねじ系コマンドを追加しました。
なべ小ねじ、丸さら小ねじ、皿小ねじ、止め小ねじ。
(ヘルプ / お試しコマンド / 最新 JIS ねじ)



20. 機械オプション 部品台帳

部品台帳

部品台帳のねじ系登録の自動検索機能で、マウス右ボタンで枠選択ができるようにしました。
(機械オプション / 部品台帳 / ねじ系登録)

21. JIS 機械パーツ 文字スタイル

文字スタイル

JIS 機械パーツの型番作図で、文字スタイルを設定可能にしました。(JIS 機械パーツ/JIS 配置)



21. JIS 機械パーツ 設計資料

設計資料

設計資料をプルダウンメニューに登録し、コマンドとして起動できるようにしました。(JIS 機械パーツ / 設計資料)



21. JIS 機械パーツ 部品点数

文字スタイル

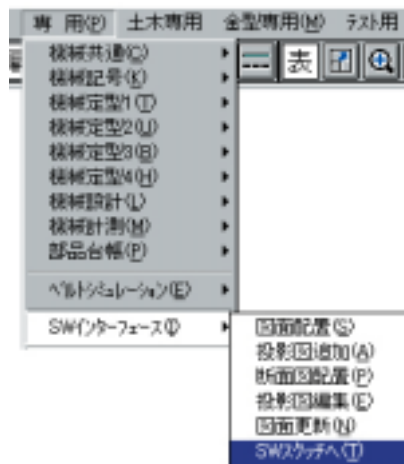
JIS 機械パーツの部品点数が、46 万点に拡張されました。
(JIS 機械パーツ /JIS 配置)

名称	正面	側面	上面	断面	5面	6面	7面	8面	合計
1.金属・非金属材料	5201	5057	2781	11081	0	0	0	0	24120
2.機械要素	22449	12526	6734	13290	273	96	0	0	55368
3.伝導・回転機器	19213	16364	3890	11067	0	288	0	0	50822
4.軸受・直動機器	12133	11380	4420	27181	0	0	0	0	55114
5.配管部品	5452	5016	2864	1133	0	0	0	0	14465
6.空圧機器	21961	18528	17926	1	357	29	0	0	58802
7.油圧機器	7540	6348	5658	6	0	0	0	0	19552
8.モータ・減速機	16834	15986	10810	394	49	939	16	0	45128
9.バルブ・ポンプ・ファン	1978	1868	1727	1	103	13	0	0	5690
10.コンベヤ・荷役機械	837	826	799	5	1	0	0	0	2468
11.プレス金型部品	8716	1933	6081	506	0	0	0	0	17235
12.プラスチック金型部品	8102	7451	811	0	0	0	0	0	16364
13.スイッチ・センサ	4770	4563	2999	50	265	181	1	0	12829
14.ハンドル・キャスター・小物部品	23422	16771	15899	1886	210	154	136	27	58505
15.治具・工具・工作機械	5987	2880	1924	262	28	4	0	0	11085
16.ロボット	4371	4105	4317	0	1420	3621	951	0	18785
合計	169066	131602	89640	66862	2706	5325	1104	27	466332

22. S/W インターフェース S/W スケッチ

S/W スケッチ

CADPAC で作図した要素を SolidWorks のスケッチへ送るコマンドを追加しました。(S/W インターフェース /S/W スケッチへ)



22. S/W インターフェース 円弧近似の許容誤差

円弧近似の許容誤差

円弧近似時の許容誤差の設定を可能にしました。

23. FUSION 3D

機能追加は、ありません。メンテナンスのみを行いました。